

ヒアリング結果に基づく引取業者と自動車ユーザー間の取引パターン

事業者へのヒアリング結果から引取業者と自動車ユーザー間の『中古車あるいは使用済車』の取引パターンを次のとおり整理した。(引取業者による自動車ユーザーへの情報提供の現況については、「資料4参考」を参照)

1. 引取業者と自動車ユーザー間の取引パターン

| # | 取引パターン | 引取業者の区分 | | | 「中古車」あるいは「使用済車」とする判断基準の有無 | 使用済車を取扱う場合のその本体価格 | |
|---|------------------------|----------|-----------|--------|---------------------------|-------------------|--|
| | | 新車販売事業者系 | 中古車販売事業者系 | 解体事業者系 | | 使用済車の本体価格 | 価格設定のベースとなるもの |
| 1 | 「中古車」と「使用済車」の両方を取扱う事業者 | 3 | 1 | - | 有 | ・有価(プラス) (3社) | ・鉄くず価格相場 (2社) |
| | | | | | | ・ゼロ (1社) | ・一律 (1社) |
| 2 | 「中古車」の取扱いを前提としている事業者 | 3 | 2 | - | 無 | ・有価(プラス) (2社) | ・商談による (1社) |
| | | | | | | ・ゼロ (1社) | ・確認できず (1社) |
| | | | | | | ・使用済車の取扱いなし (2社) | ・一律 (1社) |
| 3 | 「使用済車」の取扱いを前提としている事業者 | - | - | 3 | 無 | ・有価(プラス) (3社) | ・鉄くず価格相場 (2社) ・中古車部品価格+鉄くず価格相場 (1社) |

2. ヒアリング結果に基づく自動車の流れ(概念図)

